

平成19年12月26日

南海電気鉄道株式会社

“世界の窓口”で“世界のアート”をお楽しみください！
南海・関西空港駅に「世界の名画」が登場！
使用済み切符約32万枚で作成された名画4点を展示

南海電鉄(社長：亘 信二)では、12月27日(木)から、回収された使用済み切符で完成させた「絵画史上に残る世界の名画」4点を関西空港駅構内に展示します。

当社グループと㈱高島屋では、今年10月に難波地区の文化情報発信を目的として、「なんばdeアート」を共同開催。高島屋大阪店はその一環として使用済み切符で世界の名画を再現する「切符deアート！」を催しました。

そして今般、同催事で展示されていた作品を、同店協力により、すべて関西空港駅で展示することになったものです。

世界の窓口で、世界のアートをぜひお楽しみください。

詳細は別紙のとおりです。



関西空港駅に設置した世界の名画(イメージ)

< 別 紙 >

1. 設置数

4 点

2. 作 品

- (1) 「モナ・リザ」(レオナルド・ダ・ヴィンチ)
- (2) 「ヴィーナスの誕生」(サンドロ・ボッティチェッリ)
- (3) 「ムーラン・ドゥ・ラ・ギャレット」(ルノアール)
- (4) 「落穂拾い」(ミレー)

3. 設置場所

南海電鉄・関西空港駅改札内

4. 設置開始日

平成19年12月27日(木)

5. 素 材

難波駅で回収された使用済み切符約32万枚

6. 制 作

高島屋スタッフ

7. 「なんば de アート」について(参考)

南海グループの南海都市創造が経営するなんばCITY、なんばパークスと、高島屋が合同で、難波エリアからの文化情報発信と回遊性の向上を目的として、作品展を開催しました。その一環として、高島屋では「切符 de アート！」を開催。同社スタッフが南海電鉄難波駅で回収された使用済み乗車切符を使い、絵画史上に残る名画を再現しました。

期間：10月3日(水)～10月16日(火)

会場：高島屋

以上